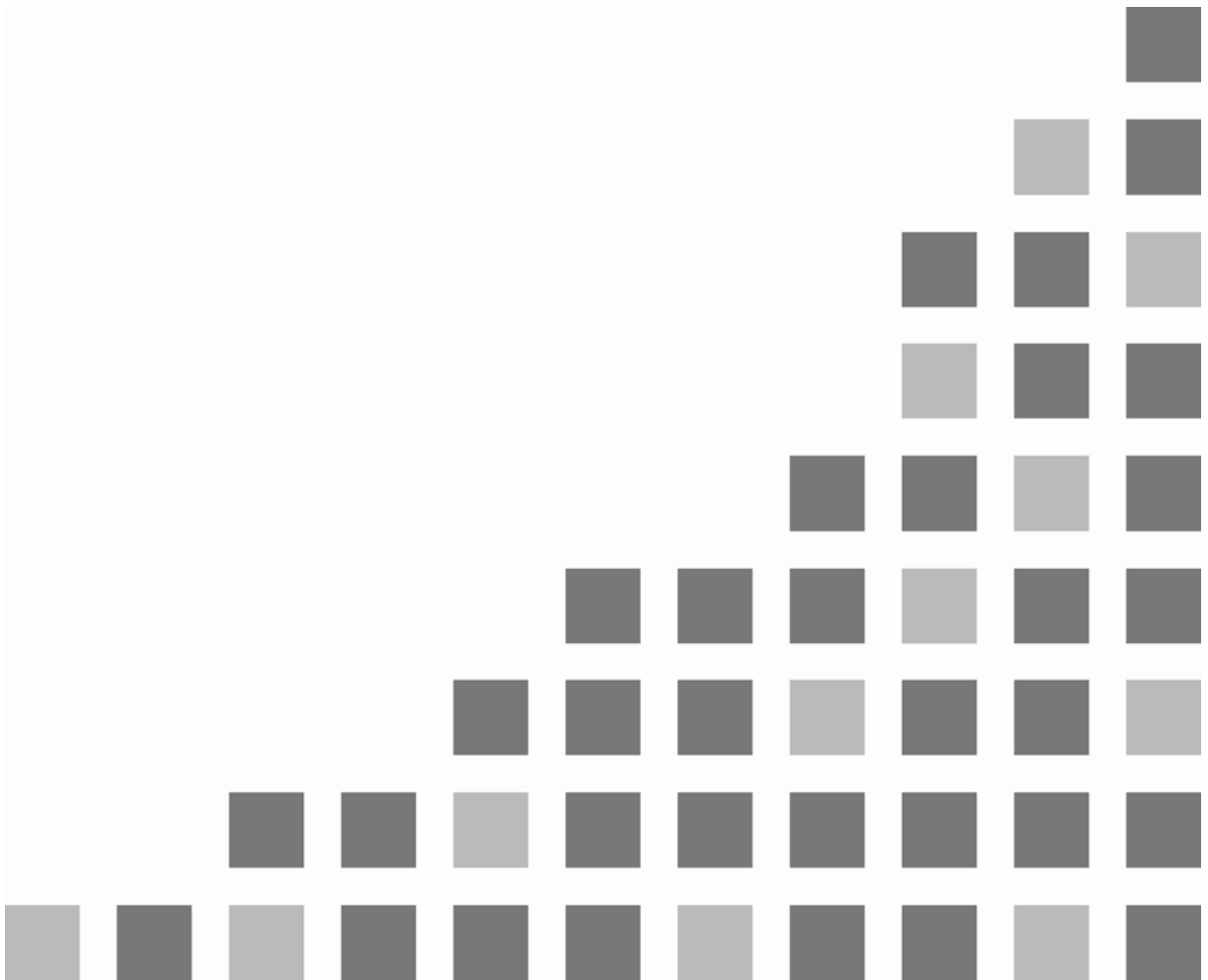


AV-HS410

ClipConvert ソフトウェア



目次

<概要>	3
<動作環境>	3
< ClipConvertソフトウェアの入手>	3
<ソフトウェアの使用方法>	3
1. ソフトウェアを起動する	3
2. Targaファイルをクリップファイルに変換する	4
2.1. 各種設定	4
① Mode	4
② Frame	4
③ alpha	4
④ Convert from(Targa)	5
⑤ Save to(Clp)	5
2.2. 変換	5
<AV-HS410 への転送方法>	6

商標および登録商標について

- Microsoft[®]、Windows[®] XP、Windows Vista[®]およびWindows[®] 7 は、米国Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel[®]、Intel[®] Core[™] は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

略称について

- SD メモリーカードとSDHC メモリーカードは、いずれも「メモリーカード」と記載しています。それぞれを分けて説明する場合は、個別に記載しています。

<概要>

AV-HS410 ClipConvert ソフトウェアは、静止画データの Targa ファイルを AV-HS410 で動画データとして扱えるクリップファイル(拡張子“.clip”)に変換するソフトウェアです。

本ソフトウェアを使って変換したクリップファイルをメモリーカードにコピーして AV-HS410 で読み込ませることで、AV-HS410 のビデオメモリーに登録することができます。

<動作環境>

本ソフトウェアが正しく動作するには、下記の性能を備えたパーソナルコンピューターが必要です。

※Mac OS には対応していません。

対応OS: Windows[®] XP SP2 以上、Windows Vista[®]、Windows[®] 7

CPU: Intel[®] Core[™] 2 DUO 2.4 GHz以上推奨

メモリー: 1 GB 以上推奨

< ClipConvertソフトウェアの入手>

ClipConvert ソフトウェアは、下記のホームページの「サポート&ダウンロード」から入手することができます。

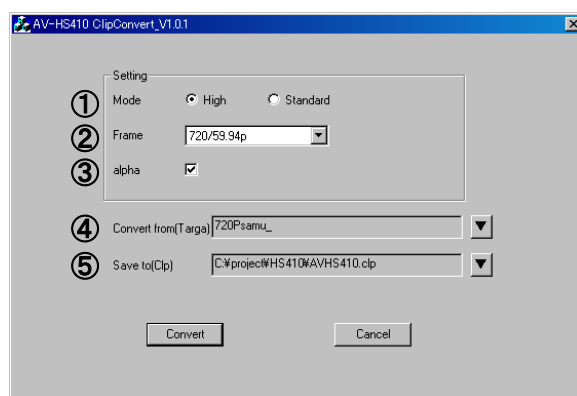
<http://panasonic.biz/sav/>

1. ClipConvertソフトウェアの Zip ファイルをダウンロードし、パーソナルコンピューターのハードディスクにコピーします。
2. ダウンロードした Zip ファイルを解凍します。

<ソフトウェアの使用法>

1. ソフトウェアを起動する

「ClipConvert.exe」をダブルクリックして AV-HS410 ClipConvert を起動します。



2. Targaファイルをクリップファイルに変換する

2.1. 各種設定

① Mode

解像度(高画質か標準)を選択します。

ビットレートは、以下のとおりです。

High: 200 Mbps

Standard: 100 Mbps

② Frame

フレームレートを選択します。

設定したフレームレートに対して変換できる Targa ファイルの画像サイズは、以下のとおりです。

画像サイズが異なる Targa ファイルを指定して変換した場合は、エラーとなります。

また、1つの Targa ファイルを2フィールドに変換するか1フレームに変換するかは、フレームレートにより異なります。

フレームレート	画像サイズ	最大ファイル数 ^{※1} (Standard/High)	変換方法
1080/59.94i	1920 × 1088 ^{※2}	600/300	2 フィールド (even/odd 分解)
1080/50i	1920 × 1088		
576/50i	720 × 576		
480/59.94i	720×487 ^{※3}		
1080/24psf	1920 × 1088 ^{※2}		
1080/23.98psf	1920 × 1088 ^{※2}		
720/59.94p	1280×720	600/300	1フレーム
720/50p	1280×720		

※1: 最大ファイル数は、連番になっている Targa ファイルを1回の操作で変換できる最大の数です。

ファイルの数は、「④ Convert from(Targa)」の Page 項目に表示されます。

※2: 1920 × 1080～1920 × 1088 の範囲のファイルを取り込むことができます。

※3: 720 × 480～720 × 487 の範囲のファイルを取り込むことができます。

③ alpha

αチャンネル付きの Targa ファイルの場合は、チェックを付けます。

- 圧縮した Targa ファイルは、使用できません。

④ Convert from(Targa)

変換する Targa ファイルを指定します。

▼ をクリックすると、File List 画面が表示されます。

変換したい Targa ファイルをクリックして選択し、[OK]ボタンをクリックするとClipConvert 画面に戻ります。

選択した Targa ファイルが Convert from(Targa)に表示されます。

Name: Targa ファイルのファイル名を表示します。

Page: Targa ファイルのファイル数を表示します。

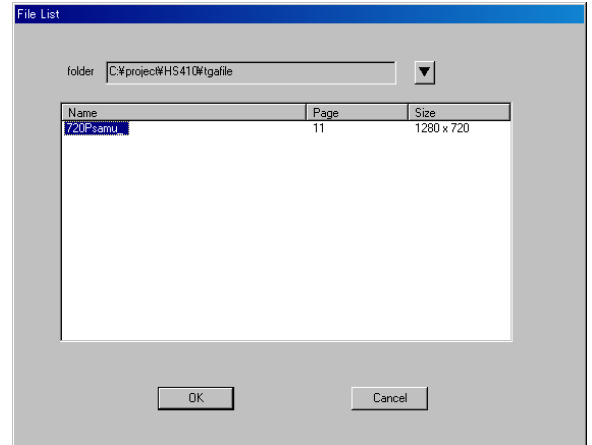
Size: Targa ファイルの画像サイズを表示します。

Targa ファイルが連番になっている場合は、Targa ファイルがグループ化され、数字の前の名称がファイル名として表示されます。

連番になっている Targa ファイルとして認識させるには、あらかじめ拡張子を除くファイル名の後に 4 桁の数字を連番で付与しておきます。

例)

```
720Psamu_0001.tga
}
720Psamu_0011.tga
```



⑤ Save to(Clip)

変換したクリップファイルの保存先を指定します。

▼ をクリックすると、ファイル保存画面が表示されます。

保存先とファイル名を指定します。

8 文字(拡張子含まず)を超えたファイル名を指定すると、AV-HS410 にクリップファイルをロードした際、省略されてファイル名が表示されます。ファイル名は、8 文字以内で指定することをお勧めします。

2.2. 変換

上記①～⑤を設定した後、[Convert]ボタンをクリックすると変換を開始します。

変換が正常に完了すると、下記のメッセージ画面が表示されます。



<AV-HS410 への転送方法>

変換したクリップファイルを AV-HS410 に転送します。

3. 転送したいクリップファイルがコピーできる容量のメモリーカード 1 枚を用意します。
※ SDXC メモリーカードには対応していません。
4. メモリーカードを AV-HS410 でイニシャライズします。
5. AV-HS410 でイニシャライズしたメモリーカードをパーソナルコンピュータのメモリーカードスロットに挿入します。
6. メモリーカード内に作られた「HS410¥CLIP」フォルダーに、変換したクリップファイルをコピーします。
7. クリップファイルをコピーしたメモリーカードを、再度 AV-HS410 のメモリーカードスロットに挿入します。
8. [VMEM/SD Card]ボタンを押して点灯させ、SD Card メニューを表示します。
9. [F1]を操作して File1 サブメニューを表示します。
10. [F2]を操作して、Mode 項目で Load を選択して[F2]を押します。
[F2]を押すとファイル選択画面が表示されます。
11. [F1]を操作して、SELECT 項目で「Clip1」、または「Clip2」を選択します。
選択したチャンネルがビデオメモリーへの登録先となります。
12. [F3]を操作して、読み込むクリップファイルを選択します。
13. [F4]を操作して、クリップファイルを Load(登録)します。

注意:

- 「Clip1」、または「Clip2」に登録したクリップファイルの利用方法や再生方法については、「取扱説明書 <操作・設定編> 1. 11 ビデオメモリー」を参照してください。
- システムバージョンが V2.00.00 未満の AV-HS410 では、「Clip1」、または「Clip2」に登録したクリップファイルは、AV-HS410 の電源を切るとビデオメモリーから消去されます。